

# 平成23年度 千葉県年齢別・町丁字別人口調査結果の概要

※この調査は、市区町村からの報告を基に取りまとめたもので、概要に記載した人口は、各年4月1日午前零時現在の「住民基本台帳人口」と「外国人登録者数」の合計です。

統計調査室  
人 口 班  
電話 043-223-2223

## I 人口の動向

### 1 総人口

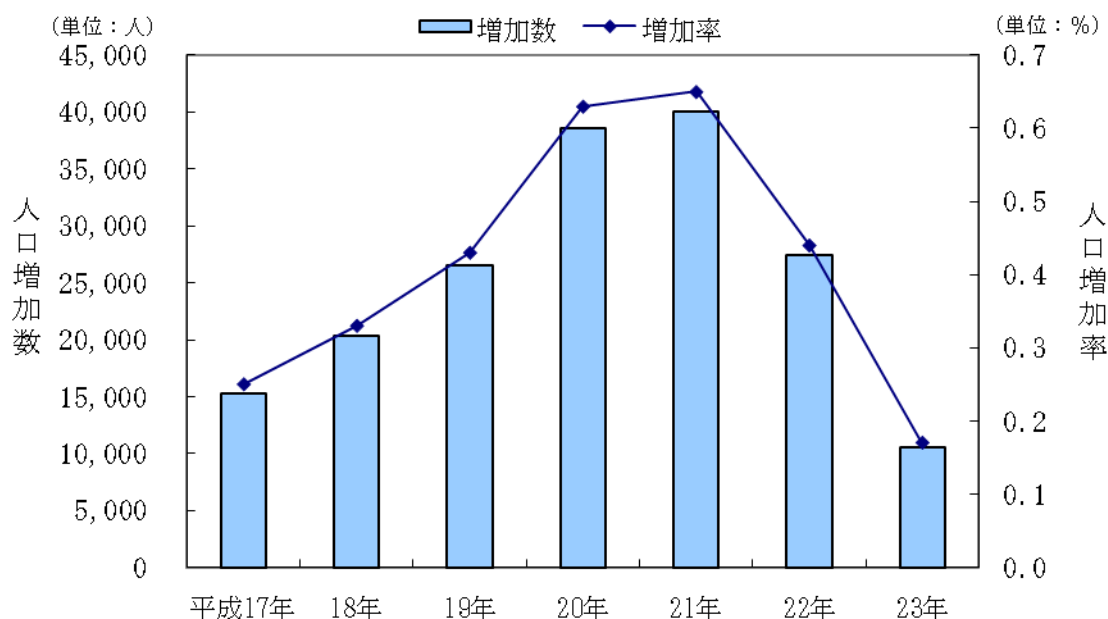
#### (1) 千葉県

平成23年4月1日現在の千葉県の総人口は627万7,160人で、平成22年4月から平成23年3月までの1年間に10,552人(0.17%)増加した。総人口は引き続き毎年増加しているが、増加率は前年を下回った。(表1、図1)

表1 総人口の推移

| 年次    | 総人口(人)    | 増加数(人) | 増加率(%) |
|-------|-----------|--------|--------|
| 平成17年 | 6,113,661 | 15,227 | 0.25   |
| 18年   | 6,134,039 | 20,378 | 0.33   |
| 19年   | 6,160,519 | 26,480 | 0.43   |
| 20年   | 6,199,089 | 38,570 | 0.63   |
| 21年   | 6,239,145 | 40,056 | 0.65   |
| 22年   | 6,266,608 | 27,463 | 0.44   |
| 23年   | 6,277,160 | 10,552 | 0.17   |

図1 総人口の人口増加数及び増加率の推移



## (2) 市町村

人口が最も多いのは千葉市の95万9,415人となっている。次いで、船橋市の61万3,094人、以下、松戸市49万1,302人、市川市47万4,160人、柏市40万2,841人の順となっており、この5市で千葉県総人口の46.8%を占めている。(表2)

また、人口が最も少ないのは神崎町の6,674人となっている。次いで、睦沢町の7,560人、以下、長柄町8,020人、御宿町8,080人、芝山町8,121人の順となっている。(表3)

表2 多い順

| 順位 | 市町村名 | 人口(人)   | 総人口に占める割合(%) | 順位 | 市町村名 | 人口(人) | 総人口に占める割合(%) |
|----|------|---------|--------------|----|------|-------|--------------|
| 1  | 千葉市  | 959,415 | 15.28        | 1  | 神崎町  | 6,674 | 0.11         |
| 2  | 船橋市  | 613,094 | 9.77         | 2  | 睦沢町  | 7,560 | 0.12         |
| 3  | 松戸市  | 491,302 | 7.83         | 3  | 長柄町  | 8,020 | 0.13         |
| 4  | 市川市  | 474,160 | 7.55         | 4  | 御宿町  | 8,080 | 0.13         |
| 5  | 柏市   | 402,841 | 6.42         | 5  | 芝山町  | 8,121 | 0.13         |

表3 少ない順

## 2 男女別人口

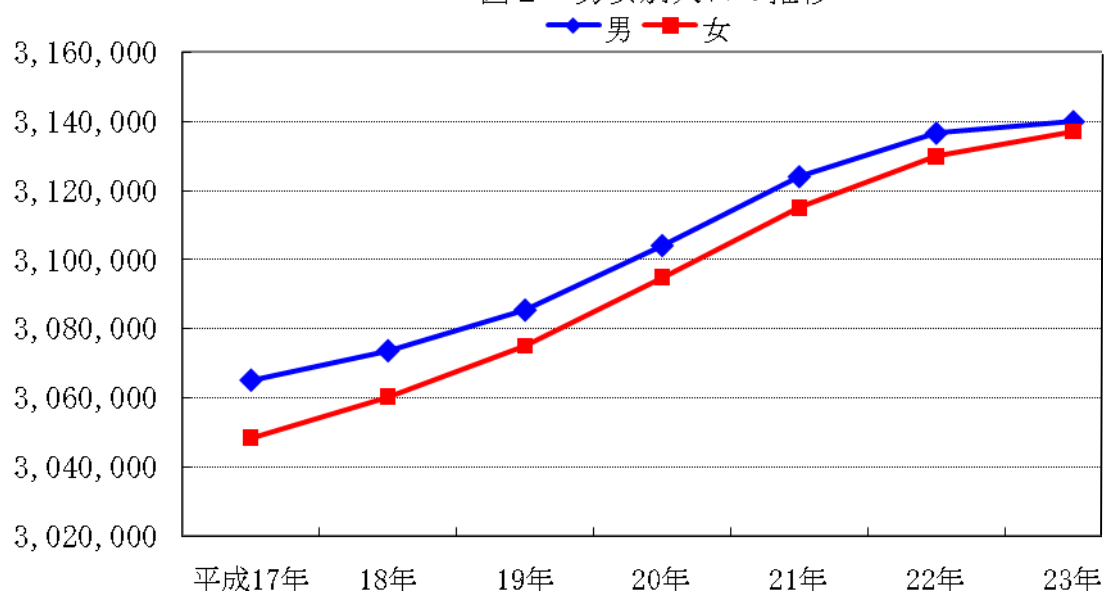
男女別人口は、平成23年4月1日現在で男性314万60人、女性313万7,100人となった。平成22年4月から平成23年3月までの1年間に、男性は3,355人(0.11%)の増加、女性は7,197人(0.23%)の増加となった。また、男女別人口の推移をみると、その差が縮まっている。(表4、図2)

表4 男女別人口の推移

(単位:人)

| 年次    | 総数        | 男         | 増加数    | 増加率(%) | 女         | 増加数    | 増加率(%) |
|-------|-----------|-----------|--------|--------|-----------|--------|--------|
| 平成17年 | 6,113,661 | 3,065,181 | 5,615  | 0.18   | 3,048,480 | 9,612  | 0.32   |
| 18年   | 6,134,039 | 3,073,704 | 8,523  | 0.28   | 3,060,335 | 11,855 | 0.39   |
| 19年   | 6,160,519 | 3,085,473 | 11,769 | 0.38   | 3,075,046 | 14,711 | 0.48   |
| 20年   | 6,199,089 | 3,104,173 | 18,700 | 0.61   | 3,094,916 | 19,870 | 0.65   |
| 21年   | 6,239,145 | 3,124,113 | 19,940 | 0.64   | 3,115,032 | 20,116 | 0.65   |
| 22年   | 6,266,608 | 3,136,705 | 12,592 | 0.40   | 3,129,903 | 14,871 | 0.48   |
| 23年   | 6,277,160 | 3,140,060 | 3,355  | 0.11   | 3,137,100 | 7,197  | 0.23   |

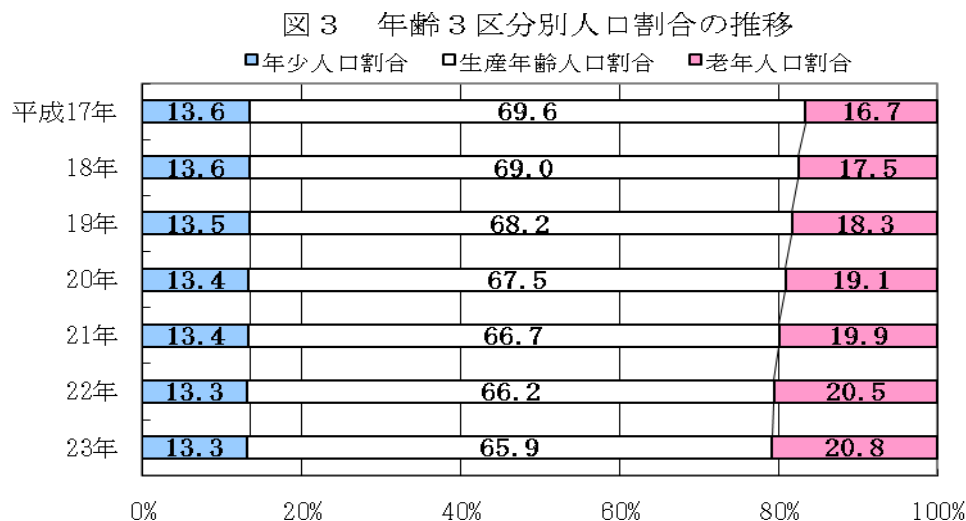
図2 男女別人口の推移



## Ⅱ 年齢3区分別人口

### 1 千葉県

平成23年4月1日現在の千葉県の年齢3区分別人口は、0～14歳の年少人口が83万2,370人、15～64歳の生産年齢人口が413万8,283人、65歳以上の老年人口が130万6,507人となっており、それぞれ総人口に占める割合は、13.3%、65.9%、20.8%となっている。これを平成22年4月1日現在と比べると、年少人口割合は前年と変わらないが、生産年齢人口割合は0.3%減少、老年人口割合は0.3%増加となった。（図3）



### 2 市区町村

年少人口割合が最も高いのは千葉市緑区の16.7%で、次いで、浦安市の16.4%、以下、白井市15.8%、八千代市15.2%、千葉市美浜区15.1%の順になっている。また、最も低いのは御宿町の8.0%で、次いで、勝浦市の8.6%、以下、鋸南町8.7%、長南町8.8%、睦沢町9.4%の順になっている。

生産年齢人口割合が最も高いのは浦安市の71.7%で、次いで、市川市の70.1%、以下、富里市69.7%、印西市69.5%、成田市68.5%の順になっている。また、最も低いのは御宿町の52.3%で、次いで、南房総市、鋸南町の54.5%、館山市、大多喜町57.6%の順になっている。

老年人口割合が最も高いのは御宿町の39.7%で、次いで、鋸南町の36.8%、以下、南房総市36.0%、勝浦市32.8%、大多喜町32.2%の順になっている。また、最も低いのは浦安市の11.9%で、次いで、印西市の15.9%、以下、千葉市緑区16.3%、市川市16.9%、成田市17.1%の順になっている。（表5、表6、図4）

表5 高い順

(単位：%)

| 年少人口 |        |      | 生産年齢人口 |       |      | 老年人口 |       |      |
|------|--------|------|--------|-------|------|------|-------|------|
| 順位   | 市区町村名  | 割合   | 順位     | 市区町村名 | 割合   | 順位   | 市区町村名 | 割合   |
| 1    | 千葉市緑区  | 16.7 | 1      | 浦安市   | 71.7 | 1    | 御宿町   | 39.7 |
| 2    | 浦安市    | 16.4 | 2      | 市川市   | 70.1 | 2    | 鋸南町   | 36.8 |
| 3    | 白井市    | 15.8 | 3      | 富里市   | 69.7 | 3    | 南房総市  | 36.0 |
| 4    | 八千代市   | 15.2 | 4      | 印西市   | 69.5 | 4    | 勝浦市   | 32.8 |
| 5    | 千葉市美浜区 | 15.1 | 5      | 成田市   | 68.5 | 5    | 大多喜町  | 32.2 |

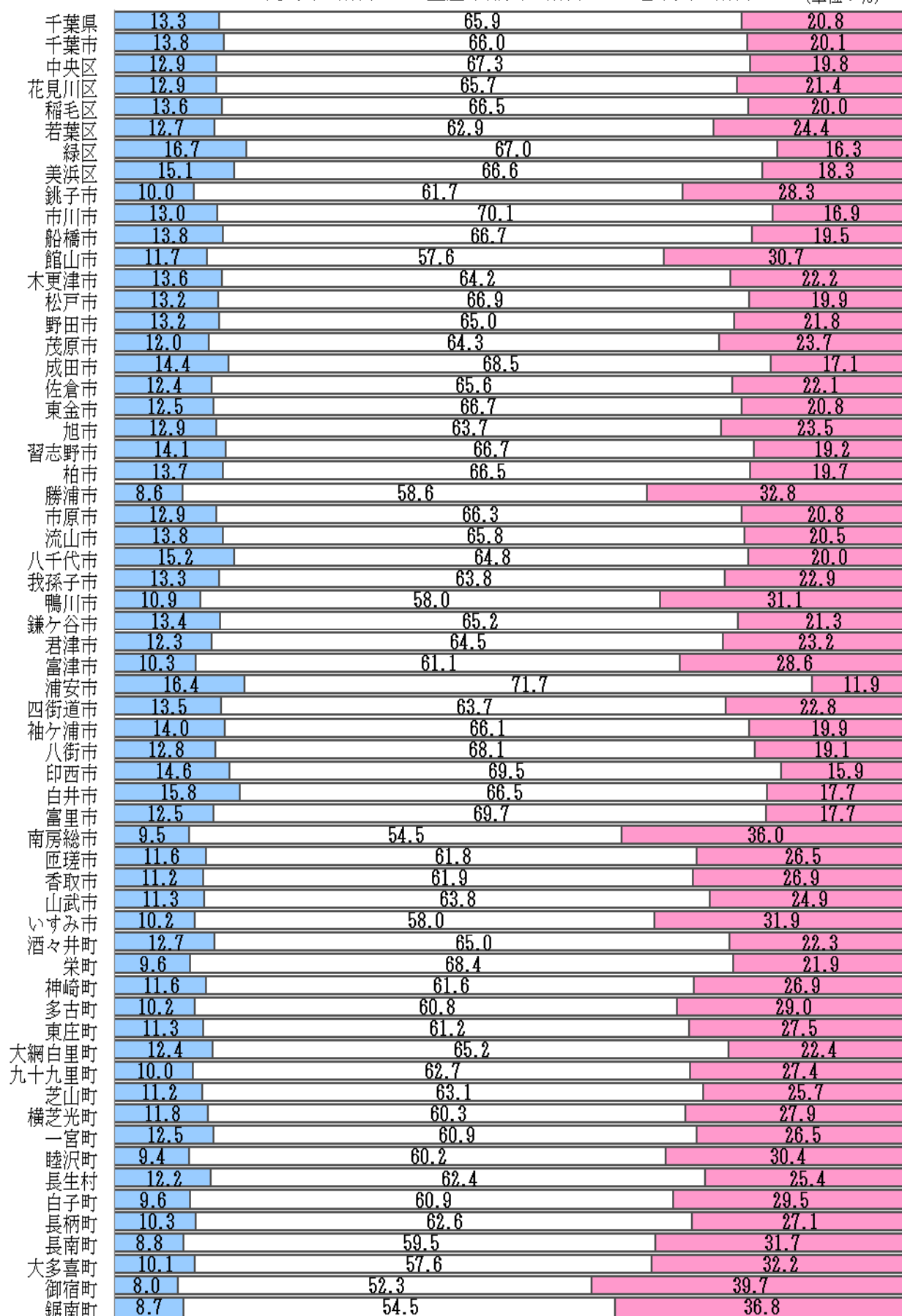
表6 低い順

(単位：%)

| 年少人口 |       |     | 生産年齢人口 |       |      | 老年人口 |       |      |
|------|-------|-----|--------|-------|------|------|-------|------|
| 順位   | 市区町村名 | 割合  | 順位     | 市区町村名 | 割合   | 順位   | 市区町村名 | 割合   |
| 1    | 御宿町   | 8.0 | 1      | 御宿町   | 52.3 | 1    | 浦安市   | 11.9 |
| 2    | 勝浦市   | 8.6 | 2      | 南房総市  | 54.5 | 2    | 印西市   | 15.9 |
| 3    | 鋸南町   | 8.7 | 2      | 鋸南町   | 54.5 | 3    | 千葉市緑区 | 16.3 |
| 4    | 長南町   | 8.8 | 4      | 館山市   | 57.6 | 4    | 市川市   | 16.9 |
| 5    | 睦沢町   | 9.4 | 4      | 大多喜町  | 57.6 | 5    | 成田市   | 17.1 |

図4 年齢3区分別人口割合（県・市区町村別）

■年少人口割合 □生産年齢人口割合 ■老年人口割合 （単位：％）



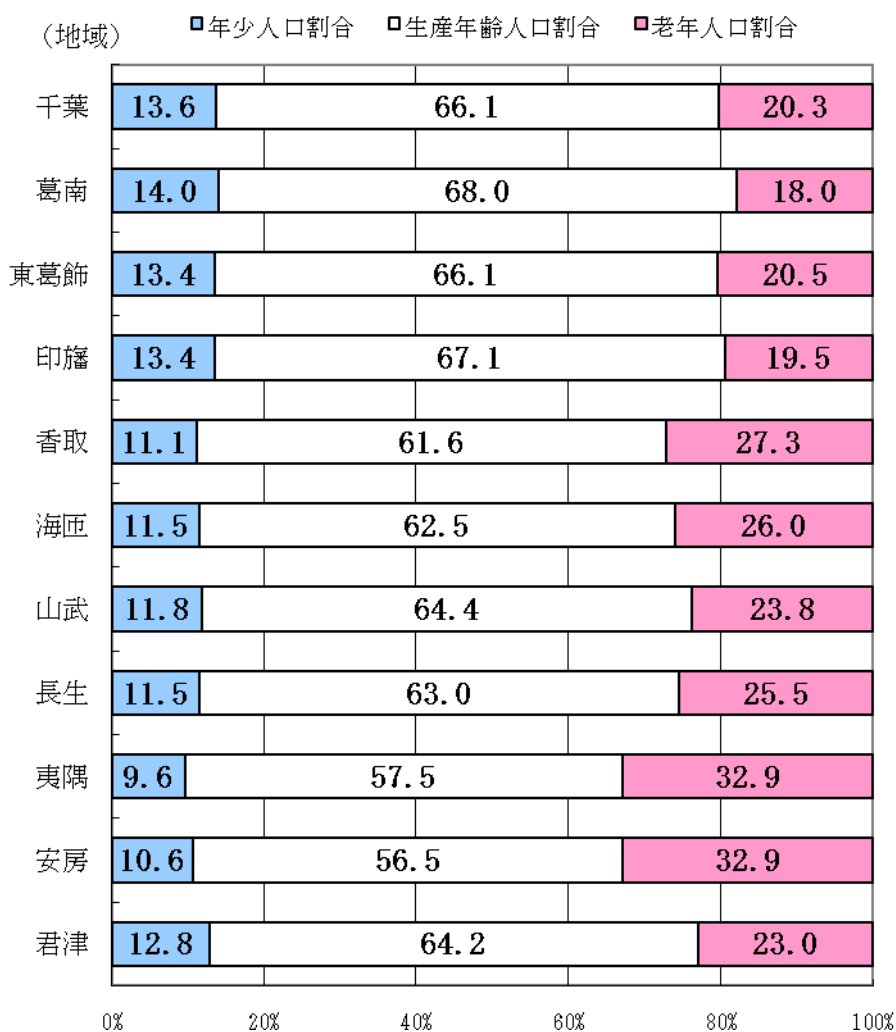
### 3 1 1 地域

年少人口割合が最も高いのは葛南地域の14.0%で、次いで、千葉地域の13.6%、東葛飾地域と印旛地域の13.4%となっている。なお、年少人口割合が最も低いのは夷隅地域の9.6%であった。

生産年齢人口割合が最も高いのは葛南地域の68.0%で、次いで、印旛地域の67.1%、千葉地域と東葛飾地域の66.1%となっている。なお、生産年齢人口割合が最も低いのは安房地域の56.5%となっている。

老年人口割合が最も高いのは夷隅地域と安房地域の32.9%で、次いで、香取地域の27.3%、海匝地域の26.0%となっている。なお、老年人口割合が最も低いのは葛南地域の18.0%となっている。（図5）

図5 年齢3区分別人口割合（11地域別）



### Ⅲ 年齢（５歳階級、各歳）別、男女別人口

#### １ 年齢５歳階級別人口

年齢５歳階級別にみると、３５～３９歳が５２万６，６５９人で最も多く、総数に占める割合は８．３９％となっている。

以下、６０～６４歳が５１万９，０２８人で８．２７％、４０～４４歳が４８万７２１人で７．６６％、３０～３４歳が４３万６，０２９人で６．９５％、６５～６９歳が４０万７，７７４人で６．５０％の順となっている。（表７）

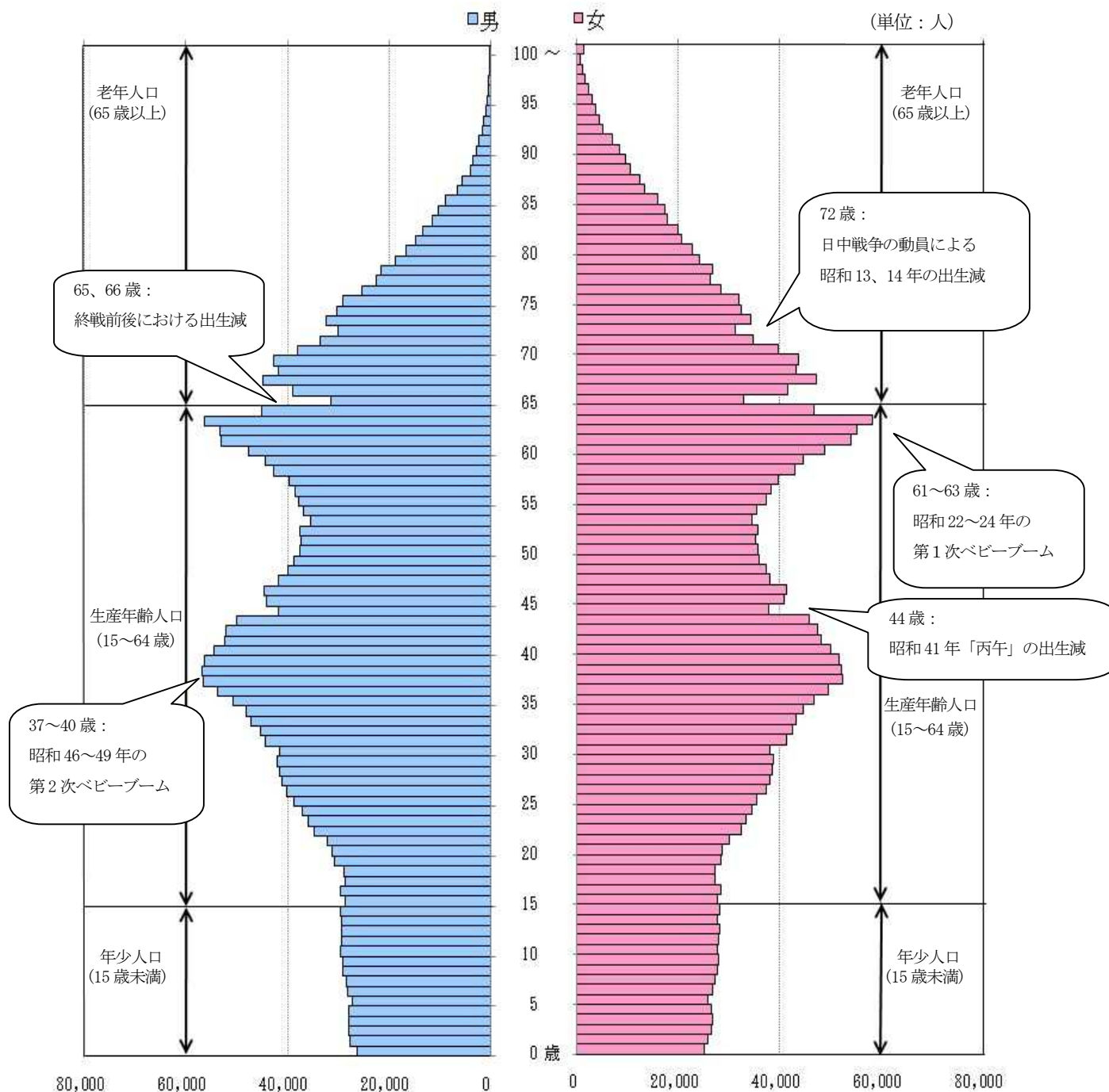
表７ 年齢５歳階級別人口

| 年齢        | 人口（人）            | 総数に占める割合（％）   |
|-----------|------------------|---------------|
| <b>総数</b> | <b>6,277,160</b> | <b>100.00</b> |
| 0～4       | 268,670          | 4.28          |
| 5～9       | 277,084          | 4.41          |
| 10～14     | 286,616          | 4.57          |
| 15～19     | 285,507          | 4.55          |
| 20～24     | 329,782          | 5.25          |
| 25～29     | 391,424          | 6.24          |
| 30～34     | 436,029          | 6.95          |
| 35～39     | 526,659          | 8.39          |
| 40～44     | 480,721          | 7.66          |
| 45～49     | 403,023          | 6.42          |
| 50～54     | 360,824          | 5.75          |
| 55～59     | 405,286          | 6.46          |
| 60～64     | 519,028          | 8.27          |
| 65～69     | 407,774          | 6.50          |
| 70～74     | 336,820          | 5.37          |
| 75～79     | 255,208          | 4.07          |
| 80～84     | 165,756          | 2.64          |
| 85～89     | 90,819           | 1.45          |
| 90～94     | 37,656           | 0.60          |
| 95～99     | 10,916           | 0.17          |
| 100～      | 1,558            | 0.02          |

## 2 年齢各歳別人口

年齢各歳別人口で最も人口が多いのは第1次ベビーブーム世代である、63歳の11万5,316人で、次いで、第2次ベビーブーム世代である、38歳の10万9,004人となっている。  
(図6)

図6 千葉県人口ピラミッド



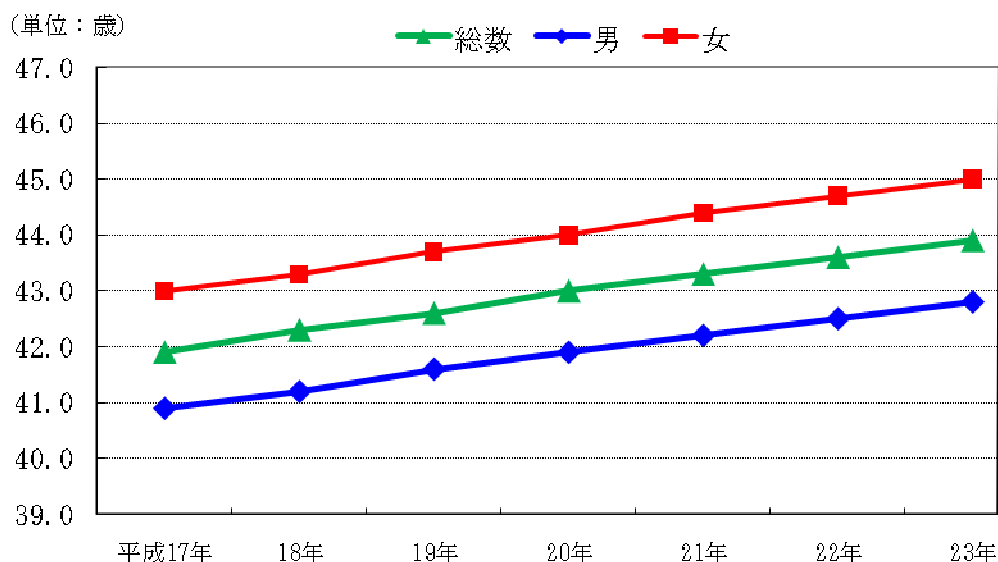
総数 6,277,160人

## Ⅳ 平均年齢

### 1 千葉県

平成23年4月1日現在の千葉県の平均年齢は43.9歳となっており、平成22年4月から平成23年3月までの1年間に0.3歳上昇している。なお、男女別にみると、男性の平均年齢は42.8歳、女性45.0歳となっている。また、千葉県の平均年齢は平成17年から平成23年までの6年間で2.0歳上昇している。（図7）

図7 平均年齢の推移



### 2 市区町村

市区町村別の平均年齢が最も高いのは御宿町の54.9歳となっており、県の平均年齢を11.0歳上回っている。以下、鋸南町53.7歳、南房総市53.1歳、長南町51.5歳、大多喜町51.2歳の順になっている。また、平均年齢が最も低いのは浦安市の38.5歳で、県の平均年齢を5.4歳下回っている。次いで、千葉市緑区40.8歳、成田市41.6歳、市川市41.8歳、印西市、白井市41.9歳の順になっている。（表8、表9）

表8 高い順

| 順位 | 市区町村名 | 平均年齢 (歳) |
|----|-------|----------|
| 1  | 御宿町   | 54.9     |
| 2  | 鋸南町   | 53.7     |
| 3  | 南房総市  | 53.1     |
| 4  | 長南町   | 51.5     |
| 5  | 大多喜町  | 51.2     |

表9 低い順

| 順位 | 市区町村名 | 平均年齢 (歳) |
|----|-------|----------|
| 1  | 浦安市   | 38.5     |
| 2  | 千葉市緑区 | 40.8     |
| 3  | 成田市   | 41.6     |
| 4  | 市川市   | 41.8     |
| 5  | 印西市   | 41.9     |
| 5  | 白井市   | 41.9     |